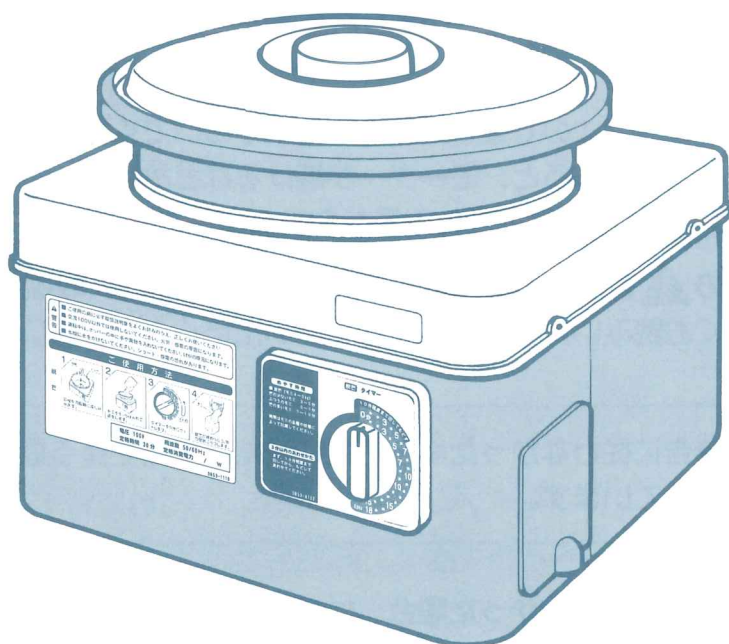


脱芒機

DB-53


取扱説明書






このたびは、脱芒機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は大切に保存し、必要なときお読みください。

はじめに

- この取扱説明書は、脱芒機を安全に使っていただくために守っていただきたい基礎的事項、及び脱芒機を適切な状態で使っていただくための正しい取扱い・調整・整備に関する技術的事項を中心に構成しております。
- 脱芒機を初めてご使用されるときはもちろん、日頃の取扱いの前にも初心に立ち返り入念に読み、十分理解され安全・確実な取扱いを心がけてください。
- 脱芒機を貸与または譲渡される場合は、相手の方にこの取扱説明書の内容を十分理解していただき、この取扱説明書を脱芒機に添付してお渡してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買いあげいただいた販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、本書の内容およびイラストなどの一部が、本脱芒機と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- もし、おわかりにならない点がございましたら、ご遠慮なくお買いあげいただいた販売店にご相談ください。
- この脱芒機は、家庭用ですので業務用として使用しないでください。業務用として連続で使用すると、モーターが焼けるなど故障・発火の原因になるおそれがあります。(家庭用とは、年間平均使用量を20kgと想定しています。)
- 取扱説明書の中の  **重要** の表示は、下記のように安全上、取扱上の重要なことを示しております。よくお読みいただき、必ず守っていただくようお願いいたします。

 警告	警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しています。
 注意	警告に従わなかった場合、けがを負う恐れがあるものを示しています。
 重要	商品の性能を発揮させるための注意事項を説明しております。よく読んで商品の性能を最大限発揮してご使用ください。

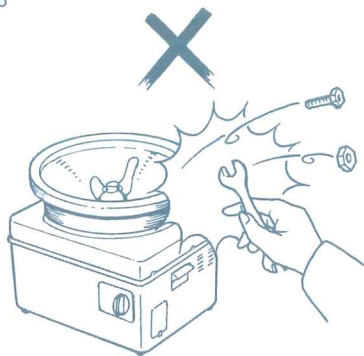
目次

安全上のご注意	1~3
使用上のお願い	4
各部の名称	5
仕様	5
ご使用方法	6
お手入れ・保管	7
不調と処置	8

安全上のご注意

警告

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、改造はしないでください。
発火したり異常動作して、けがをすることがあります。



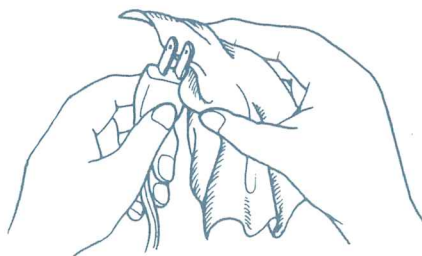
水のかかりやすいところでは使用しないでください。
また水をかけないでください。
ショート・感電の恐れがあります。



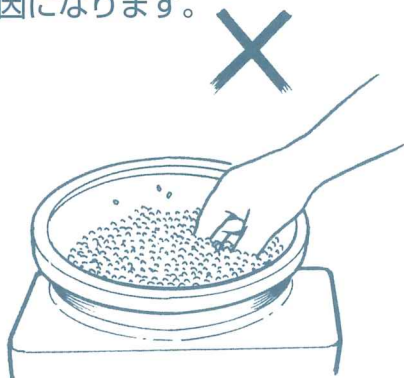
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
感電・けがをする恐れがあります。



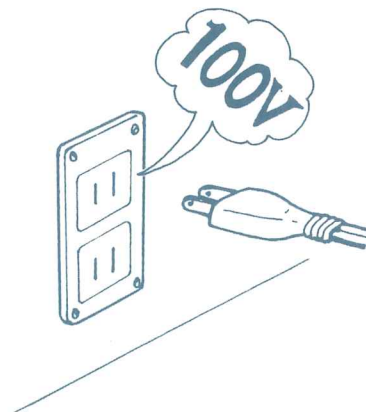
電源プラグに着いたほこりは、ふき取ってください。
火災の原因になります。



運転中、ホッパーの中に手や異物を入れないでください。
けがの原因になります。



交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

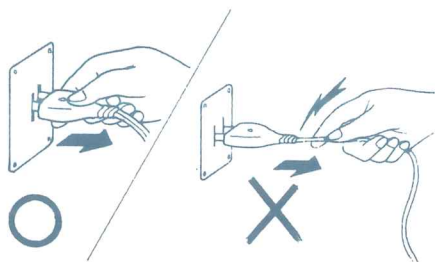


安全上のご注意

⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電・ショート・発火の原因になります。



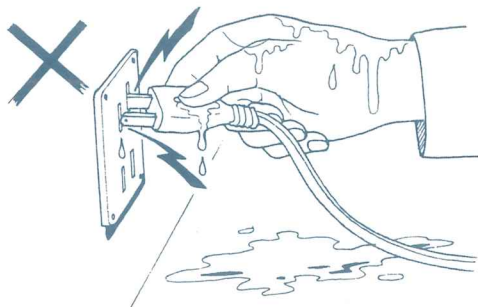
電源プラグをコンセントに接続するときは、タイマーを『0』にしてください。

けがをする恐れがあります。



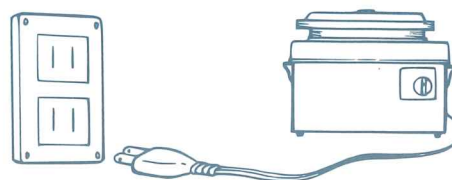
ぬれた手で電源プラグ・タイマー等には、触れないでください。

感電の恐れがあります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

けがや絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



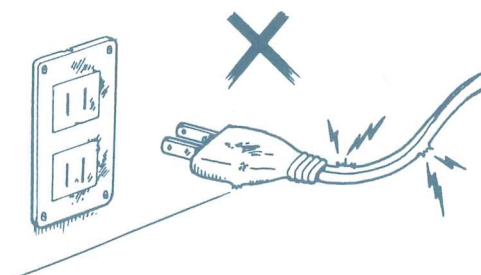
部品の取付、取外し及びお手入れするときは、タイマーを『0』にして電源プラグを抜いてください。

けがをする恐れがあります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。

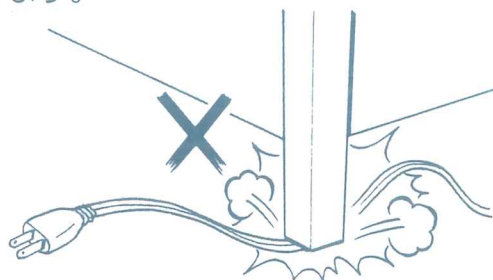


安全上のご注意

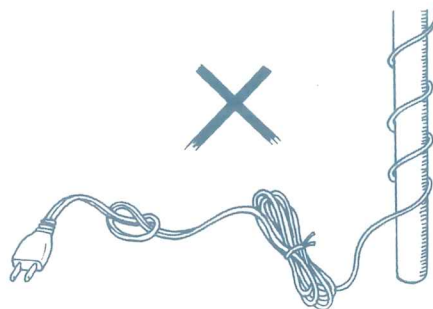
⚠ 注意

電源コードを傷つけたり、破損したり、重い物を載せたり、はさみ込んだりしないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

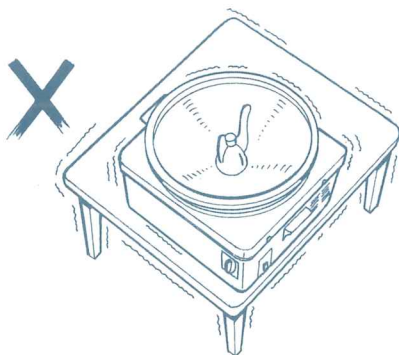


電源コードを無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

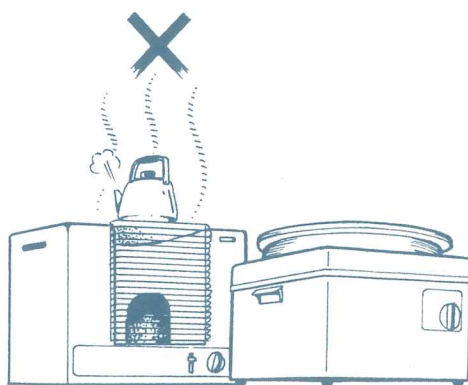


テーブル等の台の上及び不安定なところでは使用しないでください。

本機が倒れ、けがの原因になります。

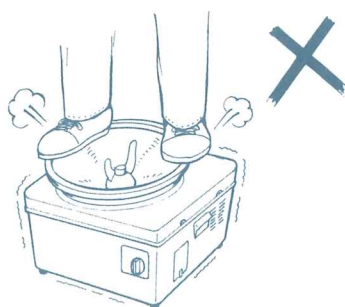


本機を火気の近くには置かないでください。故障の原因になります。

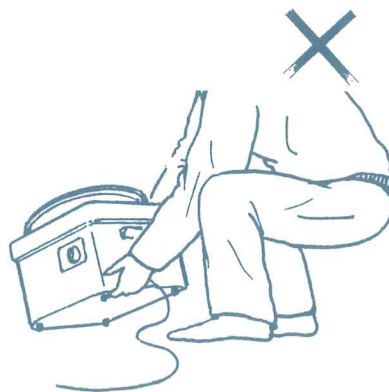


上にのったり、重いものをのせないでください。

こわれたり、倒れたりして、けがの原因になります。



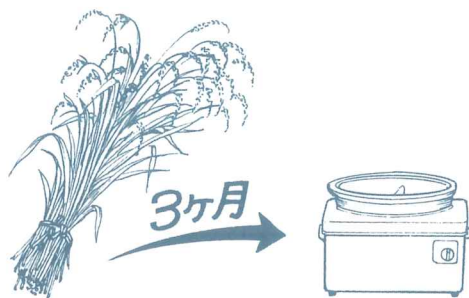
運転中は、移動させないでください。けがの原因になります。



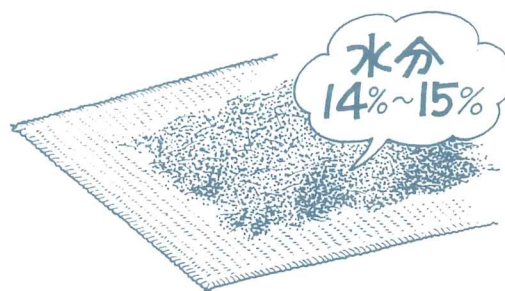
使用上のお願い

重要

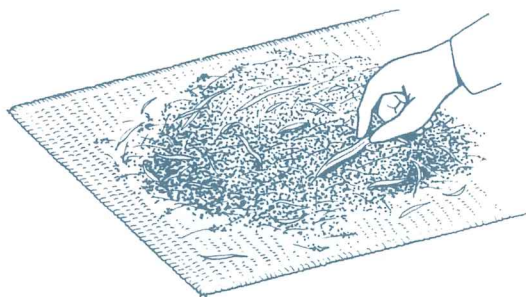
モミは、収穫して3ヶ月以上経過してから脱芒作業をしてください。
脱芒性能が著しく低下する場合があります。



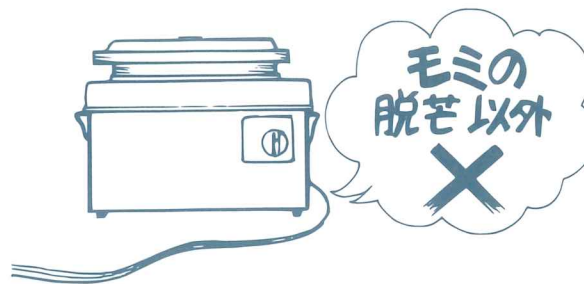
モミは十分に陰干し、乾燥させてください。
乾燥が不十分な場合は、小枝梗が取れにくかったり、モミが脱ぶことがあります。
(モミの水分は、14%~15%が最適です。)



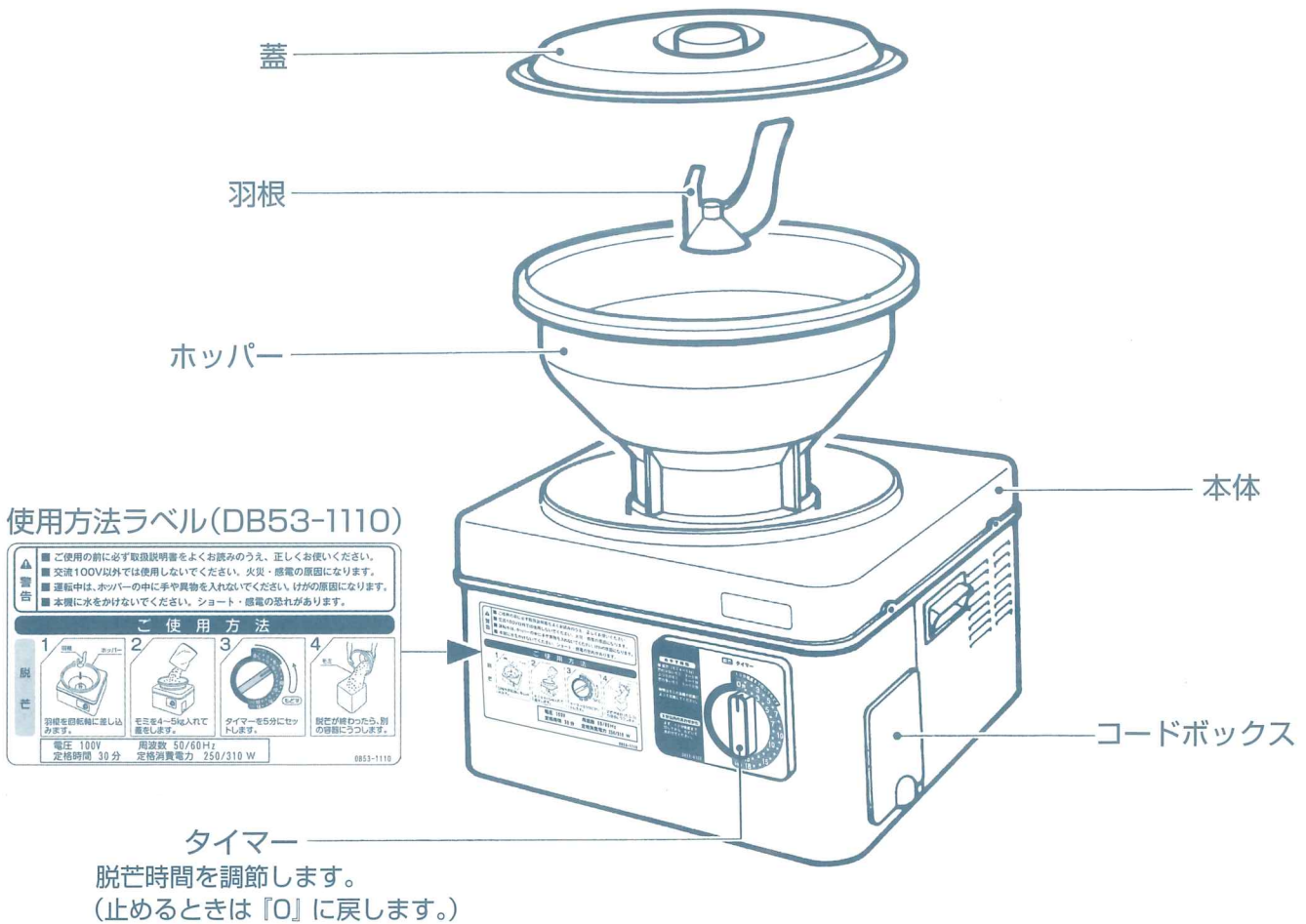
モミの中にワラゴミが多く混ざっている場合は、必ず取り除いてください。
脱芒性能が著しく低下します。



本機をモミの脱芒以外には、使用しないでください。
故障の原因になります。



各部の名称・安全表示ラベル貼付位置



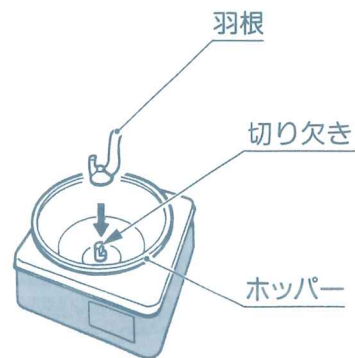
仕様

名 称	脱氷機
型 式	DB-53
電 源	100V、50/60Hz
定 格 時 間	30分
消 費 電 力	250/310W
寸 法	43cm(幅)×41cm(奥行)×37cm(高さ)
重 量	10kg
ホッパー容量	5kg
能 率	脱氷 5~10分/5kg

ご使用方法

■脱芒方法

1 本体にホッパーを確実に取り付け、羽根を回転軸の切り欠きに合わせて奥まで差し込みます。



2 ホッパーにモミを一定量入れ、蓋をします。

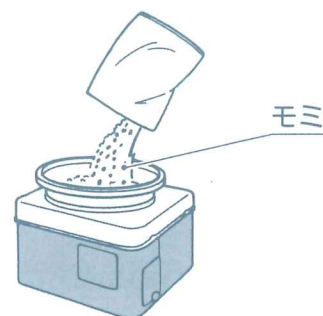
重要 1回に脱芒できるモミの量は…

4kg～5kgが最適です。

5kg以上入れると、ホッパーからモミがあふれ出ます。少なすぎると、脱芒性能及び能率が低下します。

●脱芒時間及び脱芒性能は、モミの品種・乾燥状態により異なります。

脱芒性能及び脱芒能率が低下するような時は、脱芒時間を増やしてください。

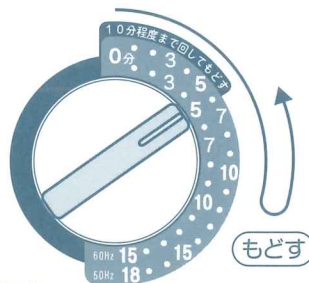


3 電源プラグをコンセントに差し込み、蓋を押えたままでタイマーをセットします。

重要 運転中はモミがあふれることがあるので注意してください。

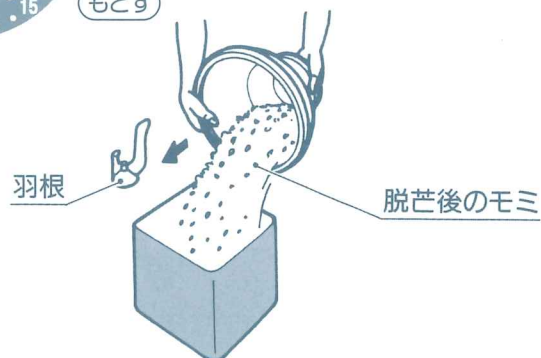
3分以内にセットするときは

●一度10分位まで回してから戻して合わせます。



4 タイマーが『0』に戻ると止まります。ホッパーを外してモミを別の容器に移します。

●モミを移すとき羽根と一緒に抜けますので、取り出してください。



5 使用後は、電源プラグを必ず抜いてください。

——脱芒（タイマーセット）時間について——

芒の少ないモミ	3分～5分
芒の多いモミ	7分～10分

左表の脱芒時間は、標準的な目安を示すもので、モミの品種、乾燥状態により異なります。

最初は脱芒時間を少し短かめにセットして、芒の取れ具合をみて最適の脱芒時間を設定してください。

お手入れ・保管

⚠ 警告

- お手入れをするときは、タイマーを『0』にして、電源プラグを抜いてください。けがをする恐れがあります。
- お手入れのとき、本機に水をかけないようにしてください。ショート、感電、故障の原因になります。

- 本体のお手入れは、固く絞った布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。塗装がはがれたり、プラスチックが変形することがあります。
- ホッパー、羽根、蓋は水洗いをしてください。
- お手入れ後は、各部品を所定の位置に取り付けてください。
- 保管するときは、各部をきれいにして乾かした後、湿気の少ない直射日光の当たらないところに置いてください。尚、本機の上に重い物はのせないでください。

不調と処置

症 状	原 因	直 し 方
●脱芒性能が低下した。	●モミの乾燥が不十分である	●モミは、十分に乾燥させてください。 (モミの水分は、14%~15%が最適です。)
	●収穫して3ヶ月を経過していない。	●モミは、収穫して3ヶ月以上経過してから脱芒作業をして下さい。
	●モミの中にワラゴミが多く混ざっている。	●ワラゴミを取り除いてください。

重要

ホッパー及び羽根は消耗品です。

摩耗した場合は、お買上げいただいた販売店にご注文ください。

ホッパー及び羽根の交換目安は、モミ使用量約100kgです。

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後 9 年といたします。
ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期等について
ご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的には、上記の供給年限で終了いたしますが、供給
年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格に
ついてご相談させていただきます。

保 証 書

保証規定

1. 保証期間内（お買上げ日より 1 年）に
正常なる使用状態において、万一故障した
場合には無料で修理いたします。
2. つぎのような場合には、保証期間内でも
有料修理になります。
(イ) 取扱説明書の注意事項を守らなかった
場合
(ロ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による
故障及び損傷
(ハ) お買上げ後の輸送・移動・落下等による
故障及び損傷
(ニ) ご購入時に「お買上げ日」「販売店名」
が未記入、あるいは字句を書き換えら
れた場合

※本書は再発行しませんので大切に保存してください。

保証期間 1 年

お買上げ日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

お 客 様 ご住所 _____

〒 _____ TEL _____

ご 芳 名 _____ 様

販 売 店 住所 _____

店 名 _____ 印

TEL _____



みのる 産業株式会社

本 社 工 場 〒709-0892 岡山県赤磐市下市447
TEL.(086)955-1123(代) FAX.(086)955-5520

東 京 支 店 〒337-0042 埼玉県さいたま市見沼区南中野210
TEL.(048)683-9451(代) FAX.(048)683-9452

長 野 営 業 所 〒389-1104 長野県長野市豊野町浅野582-4
TEL.(026)257-6530(代) FAX.(026)257-6531

徳 島 営 業 所 〒771-1151 徳島県徳島市応神町古川字東197
TEL.(088)641-2311(代) FAX.(088)641-2324

九 州 支 店 〒818-0066 福岡県筑紫野市大字永岡1020-1
TEL.(092)921-6006(代) FAX.(092)921-6008

ホームページ <http://www.minoru-sangyo.co.jp>